

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 新潟県阿賀野市
本事業の担当部局名 総務部企画財政課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		阿賀野市未来設計サポート事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		638,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	638,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		638,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	638,000	0	0	0	0	638,000	
	対象経費支出予定額	638,000	0	0	0	0	638,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市は、第3次阿賀野市総合計画の策定に当たり、「住みよい、いきいき元気なまち」を目標に、「みんなで創る阿賀野市」の理念を掲げている。この目標の実現のため、まちづくりの取組の方向となる6つの分野別政策の一つに「子どもと子育て世代への支援」を掲げ、産む・育む等の子育て環境の充実とともに次代の親の育成に取り組む。 <本個別事業の位置付け> 少子高齢化による社会経済の構造変化等を踏まえ、これから生きていく若い世代は、深刻化する人口減少問題への理解を深め、将来生じる様々な変化に柔軟に対応していくことが求められる。 本事業は、若年層の経済的自立に向けた支援とともに、人生における仕事・結婚・子育て・ワークライフバランス各々の知識や情報について総合的に学ぶことにより、ライフデザインを描く重要性や自分の理想とする将来について前向きに考える機会を創出する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	ライフデザインセミナーの実施	過年度に引き続き、市内の中学3年生を対象に、授業(総合学習)のコマを使い、ライフデザインセミナーを実施する。 内容は、講師による講義(結婚、子育て、ワーク・ライフ・バランス等に必要な知識や情報を総合的に習得できる内容)とグループワーク、ライフプランの作成、グループ発表を行う。自分の未来がどのようになるかを中学生が自ら考える時間を設け、将来のキャリア・ライフデザインを中学生のうちから具体的に意識させることを目的とし、希望をかなえる一助とする。 【対象校】※生徒数はR6年4月3日時点 市内中学校4校(安田中学校78人、京ヶ瀬中学校69人、水原中学校146人、笹神中学校46人) ※水原中学校については、2部(午前と午後)に分けて実施予定。					
	2	アンケートの実施、報告書の作成配布	セミナーの成果を検証するため、セミナー前と終了後にアンケートを実施し、その結果及び取組内容等をまとめた報告書を作成する。報告書は、市内中学校へ共有する。 また、国のEBPMを意識した事業を推進するため、アンケート調査を行うとともに、セミナー内容をが地域の実情・課題に対応した内容となっていたかなどについて学校教諭も含めて協議を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるように留意する。					
	3	共有・周知	本事業の内容、報告書を市のホームページに掲載する。 また、本事業をより広く周知するため、また、市内公共施設に配置する。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・学校からより早い時期での開催の意向を踏まえ、令和7年度は開催時期を早め、高校の進路選択に活かしていく。 ・過年度よりも参加人数が増えることが予想されるため、教員へ事前レクチャーを行い、生徒に適切なアドバイスが行き渡るよう支援する。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	0歳から14歳までの人口		人	3,986 (R10年度)	4,163 (R5年度)
	合計特殊出生率		人	1.63 (R10年度)	1.20 (R5年度)
	婚姻率		%	2.5 (R10年度)	2.0 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.20 (R5年度)	
	婚姻件数		件	79 (R5年度)	
	婚姻率			2.0 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	実施回数	回	4 (R7年度)	4 (R6年度)
	②	参加目標人数	人	339 (R7)	283 (R6)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	- - -	- - -
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	- - -	- - -
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	75.4 (R6年度)
	④	地域の現状や課題(人口減少問題)について理解が深まったと回答した生徒の割合(満足度)	%	85 (R7年度)	86.3 (R6年度)
	⑤	ライフデザイン(将来)について考えるきっかけとなったと回答した生徒の割合	%	85 (R7年度)	88.2 (R6年度)
	⑥				
	⑦				
	⑧				